

生活困窮者自立支援事業について

1. 生活困窮者自立支援事業相談状況について

平成 27 年度より生活困窮に関する相談支援を行っています。

	平成 30 年度	平成 29 年度
新規相談件数	356 件	329 件
相談者のべ数	536 人	498 人
支援プラン作成件数	154 件	153 件
終結件数	121 件※	57 件

※121 件のうち 77 件が就労・家計再建による終結

2. 平成 31 年度の事業について

生活困窮者自立支援「若年層向け広報啓発事業」を区づくり予算で実施します。

<目 的>

- ・これまでの広報啓発の取り組みでは補足しきれなかった若年層（20 歳代～30 歳代）への普及啓発に力を入れ、相談につながるきっかけをつくります。
- ・ライフイベント（結婚、出産、就職・転職、病気療養、介護など）ごとに起こりやすい困窮状態について分析し、予防を視点に入れた、啓発の取り組みを行います。
- ・関係機関に対し制度の周知を行い、生活困窮者の早期支援につながる関係を築いていきます。

<事業の内容>

(1) 啓発講演会の開催

日時：平成 31 年 8 月 31 日（土） 14 時から 16 時（予定）

場所：横浜市旭公会堂

講師：明治学院大学社会学部 新保美香教授

お笑い芸人 キラーコンテンツ（JRT、一般社団法人漫才協会所属）

キラーコンテンツからは漫才の他、高校中退やひきこもり当事者としてお話していただきます。

※旭区連合自治会町内会連絡協議会 7 月定例会で講演会案内チラシの班回覧をお願いさせていただきます。

(2) 啓発冊子「旭区ライフイベントあんしんガイド 暮らしの困ったご相談ください」の作成・配布（体裁：A4 カラー 12 頁 発行時期：8 月）

内容：年代別のライフイベントと経済的リスクを関連付け、若年層から高齢者まで様々な世代が相談につながる冊子の構成になっています。

配布先：区内保育園・幼稚園・学校・子育て支援拠点・地域ケアプラザ・医療機関・民生委員児童委員協議会 等

（8 月 31 日の啓発講演会でも配布）